



Honoring

エネルギースポーツ賞

出口智嗣さん (BMXフリースタイル指導/岡山県岡山市)



【経歴】(2023年4月現在)

- 1993年 BMXレース全日本選手権優勝 (同年以降3度優勝)
- 2017年 一般社団法人全日本フリースタイルBMX連盟設立
- 2018年 一般社団法人日本アーバンスポーツ支援協議会理事就任
- 2022年 一般社団法人岡山県アーバンスポーツ協会理事長就任
岡山理科大学附属高等学校
アーバンスポーツ部GM就任

【表彰歴】

- 2018年 代表を務めるJFBFが岡山商工会議所の「岡山武蔵倶楽部特別賞」受賞
- 2019年 OKAYAMA AWARD大賞受賞
- 2021年 岡山県スポーツ協会優秀指導者賞受賞
岡山県トップアスリート賞スポーツ功労賞受賞

【指導歴】

- 2017年 BMXフリースタイル日本代表監督就任
- 2018年 UCI World cup BMXフリースタイル・パーク女子優勝
- 2021年 東京五輪 BMXフリースタイル・パーク男子5位、女子7位入賞
- 2022年 UCI世界選手権大会 BMXフリースタイル・パーク男子優勝
FISE国際大会ジュニアクラス男女優勝

出口智嗣氏は、選手として3度全日本チャンピオンに輝いた。その後「BMXフリースタイル」に転向し、ライダー・MC・ジャッジなど多岐にわたり活躍した。

氏が日本代表監督として携わった「BMXフリースタイル」は、東京オリンピックの新種目として大きな関心を集めたが、それ以前は、日本における認知度はそれほど高くはなく、「一般社団法人全日本フリースタイルBMX連盟」の前身となる「フリースタイルBMX委員会」を2015年に設立し、その拠点を岡山市に置き、強化の傍らで岡山での全日本選手権開催や競技用ジーンズを地場メーカーと共同製作するといった地域活性化にも力を入れてきた。

2020年には、日本最大級の強化施設「ライトBMXパーク」が岡山市にオープンし、いまや岡山は「BMXの聖地」と呼ばれるまでに至ったことは、同氏の尽力によるところが大きい。

2023年度には、母校である岡山理科大学附属高等学校に全国で初となるアーバンスポーツ部が創部されたのを機に、ゼネラルマネージャーに就任し、オリンピック輩出を目指している。

日本自転車競技連盟のBMX登録者数も、小中学生を中心に年々増加するなど、競技の普及、競技力の向上への多大な貢献をしており、今後益々の活躍が期待されている。

受賞の言葉

BMXフリースタイル競技は、1970年代初頭にアメリカ西海岸を中心に子どもたちがオートバイのモトクロススターに憧れ、20インチの自転車を乗り回していたことが原点とされており、現在は多くの年代の支持を集め、国境を越え全世界に広がっています。

子どもの遊びから始まったBMXフリースタイル競技。それは個人競技でありながらライバルをたたえ合い、一人ひとりの多様な個性が尊重される、人間力の高い競技です。また、BMXフリースタイルは魅せる競技でもあります。ライダーが生み出す独創的なパフォーマンスは観客を虜にし、会場を1つにする力があります。これはアーバンスポーツに共通した魅力でもあり、2022年11月に岡山市中心部で行ったイベントでは、アーバンスポーツで歩行者天国をジャックし、約1万人もの観客を魅了しました。

これからも常識にとらわれない自由な発想で、BMXフリースタイル、そしてアーバンスポーツの普及・発展に力を注いでいきたいと思えます。

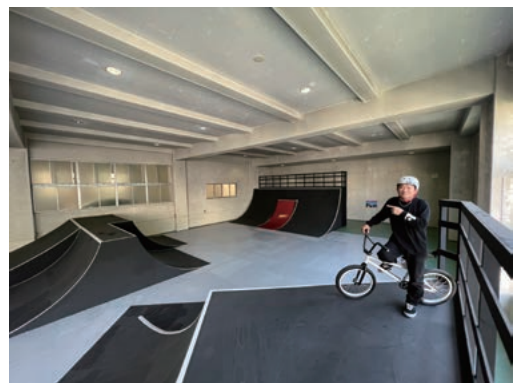
最後になりますが、この度はエネルギースポーツ賞という素晴らしい賞をありがとうございました。



世界選手権でコーチングしたライダーが優勝(2022年)



岡山市 公道を歩行者天国にしアーバンスポーツショー、体験会



岡山理科大学附属高等学校 アーバンスポーツ部創部(2023年)